
【1】<特集> クラブができて何が変わったか？



■今回の特集では、総合型クラブが設立されると住民やスポーツがどう変わるのか、その変化や効果をデータや現場の声をとりまとめてご紹介します。

(1)は、昨年度、文科省が行った「総合型地域スポーツクラブの設立効果に関する調査研究報告書」の一部を抜粋しています。

客観的なデータで、社会から認知や理解を得られるよう、様々な場面で使っていただければ幸いです。

また、上記調査研究とは別に、今回の特集のために、クラブマネージャーさんから情報も寄せていただきました。

(2)は、設置率 100%になった秋田県の変化・効果の事例です。ぜひご覧ください！

●（1）数字でみる総合型クラブの設立効果と現場の声
～会員, 非会員, 未設置地域を比較して
(平成 21 年度文部科学省実施調査結果抜粋)～

1. スポーツを行う機会の変化
～会員の 3 人に 1 人は、入会を機会にスポーツを開始
2. 健康状態
～「よい」は非会員の 2 倍以上。
6 割が加入後「健康状態がよくなった」
3. 充実感や精神面の落ち込み
～会員の充実感は非会員の約 3 倍
4. 地域の人々と接する機会
～加入後に接する機会が増えた会員 6 割
5. 地域への愛着とボランティア活動
～若い世代で会員・非会員の差が大きい
6. その他

▼文章全体はこちらから

http://www.japan-sports.or.jp/local/news/uploadFiles/20100921133850_4.pdf

- (2) 設置率 100%になった秋田県における変化・効果
 - ～平坦でない道のり、見えてきた市民公益の力と転換点～
 - 1. 100%設置への道のり
 - ～クラブができていく地域で、どのように設立していったか
 - 2. 総合型クラブができた地域で起こった実際の変化・効果
 - 3. 全県レベルでの連携強化で、さらなるスポーツ振興への期待

▼文章全体はこちらから

http://www.japan-sports.or.jp/local/news/uploadFiles/20100921133850_5.pdf

【2】アドバイザーのおススメ・クラブ

File9 平均年齢 22.3 才の青年部が活躍するクラブ
～東宇治スポーツクラブ（京都府宇治市）



◆地域を巡るクラブ育成アドバイザーの肥えた眼で見出された「読者の皆様に、ぜひ知ってほしい！」キラリと光るクラブを、隔月でご紹介します。

◆今月は「東宇治スポーツクラブ」。
京都府のアドバイザー渡辺史子さんのおススメ・クラブです。

「一人でも気軽に来れるようなクラブ」にするためのフリー会員制度や、地域の指導者や先生からの相談でできた教室など、役立つヒントがいっぱいです！

元気な常勤マネジャーと、青年部から広がる地域の若者達の活躍が、ますます楽しいクラブです。

▼文章全体と写真はこちらから

http://www.japan-sports.or.jp/local/news/uploadFiles/20100921134101_4.pdf

▼東宇治スポーツクラブ HP はこちらから

<http://www.higashiuji-sc.com/>

▼渡辺史子さんのプロフィールはこちらから（ページ下）

<http://www.japan-sports.or.jp/local/outline/adviser/26.html>

【3】全国協議会がめざすもの（第3回）



■昨年2月に設立された「総合型地域スポーツクラブ全国協議会（通称：SC全国ネットワーク）」が2年目の活動に入っています。各都道府県協議会を横につなぎ、2千を超えるクラブが加盟しています。

連載では、全国協議会の役員の皆様に、「こうしていきたい！」という熱い想いを発信していただいています。

第3回は、高橋三郎 常任幹事。

先日、文科省から発表された「スポーツ立国戦略」で重点的に総合型クラブが取り上げられたことから、全国協議会への期待の高まりや、岩手県の連絡協議会の活動概要が寄せられています。

▼文章全体はこちらから

http://www.japan-sports.or.jp/local/news/uploadFiles/20100921134223_4.pdf

▼総合型地域スポーツクラブ全国協議会のページはこちらから

<http://www.japan-sports.or.jp/local/conference/index.html>

【4】助成金情報（応募締切11月20日までのもの）

▼「第5回企業&NPO協働アイデアコンテスト」（10月20日まで）

中部・北陸9県のNPO対象。申し込み期間は以下。

エントリー期間…2010年9月1日～9月30日

アイデア応募期間…2010年10月1日～10月20日

http://www.psc.or.jp/03_64.html

▼市民社会創造基金“志”民ファンド助成（11月5日まで）

近畿2府5県対象。社会的な事業活動を計画、既に実施している個人または団体（法人格を問わない）

<http://www.osakanpo-center.com/siminfund.html>

▼トヨタ財団 2010（平成 22）年度「地域社会プログラム」（11 月 8 日まで）

テーマ：地域に根ざした仕組みづくり—自立と共生の新たな地域社会をめざして

http://www.toyotafound.or.jp/03entry/csp_katsudo/index.html

▼J T 青少年育成に関する N P O 助成事業 2011 年度助成（11 月 20 日まで）

<http://www.jti.co.jp/csr/contribution/social/npo/index.html>

【5】メールマガジン次号の予告

<特集> 困った！ こんな時、どうする？

全国各地のクラブマネージャーが体験した、
困ったこと、失敗したこと、悩み、
クレームとその対処などの事例を紹介します。

<連載> 若手クラブ仕事人の夢メッセージ、「わがまち自慢！」 など

■発行予定日；10月20日（水）

★お知らせ★

●メールマガジンのご意見・感想、ご希望をお寄せください！

いつもご愛読いただき、ありがとうございます。

ご意見・感想はもちろん、「こんなテーマや情報を取りあげてほしい」

ということがありましたら、以下お気軽にお寄せください！

▼送付先メールアドレスはこちら

sc-info@japan-sports.or.jp

●締切まであと3ヶ月！

総合型地域スポーツクラブ「活動風景写真」「クラブ広報誌」

コンテスト応募受付中！（締切：12月24日）

総合型クラブの定着と発展、社会での周知や理解促進を目的に、

クラブの活動写真風景と、クラブで作成した広報誌（パンフレット等）のコンテストを行います。

本事業は、日本体育協会創立 100 周年記念事業の一環として、SC 全国ネットワークが実施するものです。

それぞれのコンテストの優秀な作品には、以下の賞及び記念品を贈呈します。

- (1) 最優秀賞・・・スポーツ用品 10 万円相当
- (2) 優秀賞・・・スポーツ用品 5 万円相当
- (3) 佳作・・・スポーツ用品 1 万円相当

応募要領・応募用紙は、下記よりダウンロードできます。
奮ってご応募ください。

▼応募要領・応募用紙はこちらから

<http://www.japan-sports.or.jp/local/conference/pdf/contest.pdf>

●日本体育協会・日本オリンピック委員会

創立 100 周年記念シンポジウムを開催します！

日本体育協会・日本オリンピック委員会は、創立 100 周年記念事業の一環として、記念シンポジウムを開催いたします。

シンポジウムでは、日本のスポーツ 100 年の「これまで」と「これから」を共通テーマに、基調講演、パネルディスカッションを行います。

皆様のご参加を心よりお待ちしております。

<地域シンポジウム>

福島会場：平成 22 年 10 月 23 日（土）

ビッグパレットふくしま（福島県郡山市）

基調講演：川淵三郎氏（日本サッカー協会名誉会長）「夢があるから強くなる」

パネルディスカッションテーマ：スポーツによる「公正で福祉豊かな地域生活」

の創造

京都会場：平成 22 年 12 月 11 日（土）

京都会館（京都府京都市）

基調講演：月尾嘉男氏（東京大学名誉教授）「環境問題に挑戦するスポーツ」

パネルディスカッションテーマ：スポーツで考える「環境と共生」の時代

広島会場：平成 23 年 2 月 26 日（土）

広島国際会議場（広島県広島市）

基調講演：明石 康氏（日本紛争予防センター会長・元国連事務次長）「スポーツと平和」

の創造

パネルディスカッションテーマ：スポーツが築く「平和と友好」に満ちた世界

<総括シンポジウム>

東京会場：平成 23 年 7 月 15 日（金）

グランドプリンスホテル新高輪（東京都港区）

特別講演：ジャック・ロゲ氏（国際オリンピック委員会会長）

基調講演：橋本 聖子氏（日本スケート連盟会長・オリンピックメダリスト）

「日本のスポーツ～新たなる挑戦～」

パネルディスカッションテーマ：21世紀のスポーツとグローバル課題への挑戦

▼福島会場のパンフレットはこちらから

http://www.japan-sports.or.jp/jasa100th/pdf/sympo_fukushima.pdf

▼京都会場のパンフレットはこちらから

http://www.japan-sports.or.jp/jasa100th/pdf/sympo_kyoto.pdf

▼広島会場のパンフレットはこちらから

http://www.japan-sports.or.jp/jasa100th/pdf/sympo_hiroshima.pdf

▼全体開催要項はこちらから

http://www.japan-sports.or.jp/jasa100th/pdf/sympo_yoko.pdf

▼お申込はこちらから

福島会場→ <https://jasacm.japan-sports.or.jp/cms/form/event.php?eid=157>

京都会場→ <https://jasacm.japan-sports.or.jp/cms/form/event.php?eid=158>

広島会場→ <https://jasacm.japan-sports.or.jp/cms/form/event.php?eid=156>

●平成 22 年度生涯スポーツ功労者表彰について

文部科学省では、地域または職場におけるスポーツの健全な普及及び発展に貢献し、地域におけるスポーツの振興に顕著な成果をあげたスポーツ関係者及びスポーツ団体を、「生涯スポーツ功労者」及び「生涯スポーツ優良団体」として表彰しておりますが、本会より「生涯スポーツ功労者」候補者として推薦した 20 名全員が、このほど、受賞者として決定されました。

また、20 名の内、以下の 9 名におかれましては、長年にわたり、総合型地域スポーツクラブの育成にご尽力されたことによる受賞となっております。

北海道 士別市 石川 和 則（多寄スポーツクラブ）

岩手県 滝沢村 高橋 三 郎（チャグチャグスポーツクラブ）

東京都 渋谷区 矢部 一（ほんまちクラブ）

富山県 南砺市 大西 清 征（NPO 法人ふくのスポーツクラブ）

岐阜県 恵那市 近藤 義 雄（福寿の里スポーツクラブ）

滋賀県 野洲市 山本 勇 作（NPO 法人 Y A S U ほほえみクラブ）

岡山県 真庭市 長尾 政 則（スポーツ・レクリエーション倶楽部くせ）

香川県 丸亀市 齊藤 栄 嗣（NPO 法人 E L F 丸亀）

大分県 国東市 丸山 順 道（NPO 法人 9 2 3 みんなんクラブ）

敬称略

▼詳細は文部科学省HPをご覧ください

http://www.mext.go.jp/b_menu/houdou/22/09/1297709.htm

●平成 22 年度総合型地域スポーツクラブ育成状況調査の公表について

文部科学省において実施された、創設済みの総合型クラブ並びに創設準備中のクラブの状況調査の結果が公表されました。

平成 22 年 7 月 1 日現在、全国 1,750 市区町村のうち、1,249 市区町村において 3,114 クラブが創設済み、または創設準備中となっており、クラブ育成率は 71.4%となりました。

▼詳細は文部科学省HPをご覧ください

http://www.mext.go.jp/a_menu/sports/club/1297482.htm

●第 1 回ブロック別クラブミーティング開催報告

6～7月上旬にかけて、全国で第 1 回クラブミーティングが順次開催されました。各地での活発な情報交換や話し合いが行われた内容をご報告します。ぜひご覧ください！

北海道ブロック：6月5日（土）於：札幌市・北海道立総合体育センター

http://www.japan-sports.or.jp/local/event/pdf/cb_m_reh2201.pdf

四国ブロック：6月26日（土）於：高知市・高知共済会館

http://www.japan-sports.or.jp/local/event/pdf/cb_m_reh2208.pdf

●平成 22 年度スポレクデーとやま 総合型クラブフォーラムのご案内

富山県において、総合型地域スポーツクラブのこの 10 年の取り組みをもとに、「おらっちゃ型」スポーツクラブがめざす 6 本の柱のひとつである「一貫指導」に焦点をあて、今後 10 年の新たな方向性や可能性を提言することを目的として、総合型クラブフォーラムが下記の通り開催されます。

みなさま是非ご参加ください。

日 時 平成 22 年 10 月 16 日（土）14:30～16:00

場 所 富山県民共生センター「サンフォルテ」ホール

テーマ 「総合型地域スポーツクラブと競技スポーツとの連携」

～ おらっちゃ型スポーツクラブにできること ～

▼詳細はこちらから

<http://www.toyama-sports.or.jp/pdf/scf1016.pdf>

●公式メールマガジンへの登録をお勧めください！

公式メールマガジンをご愛読いただき、ありがとうございます。
おかげさまで、現在約3,300を超える登録をいただいております。

このメールマガジンは、関係者はもちろん、クラブに少しでも
関心のある方、会員の方、どなたでも無料でお送りいたします。

メールアドレスをお持ちであれば、すぐに登録できます。
個人情報は一切入力しません。退会も簡単にできます。

登録方法は下記にありますので、本メールマガジンの登録を
周りの方にお勧めください。よろしく願いいたします。

【公式メールマガジン登録方法】

- 1) 日本体育協会 HP のトップページの右にある「総合型地域
スポーツクラブ公式メールマガジン」をクリック
- 2) 「登録・退会」をクリック
- 3) 「登録する」をクリック
- 4) 登録フォームに、お持ちのメールアドレスを入力（2回）
- 5) 登録確認画面へ（完了）

▼メールマガジンの登録（無料）はこちらから簡単にできます。
周りの方にもぜひ登録をオススメください！

<http://www.japan-sports.or.jp/local/mail/index.html>



☆☆☆ メール配信サービスのご案内 ☆☆☆



◆メールマガジン配信停止(退会)ご希望の方は、こちらから◆

<http://www.japan-sports.or.jp/local/mail/>

※お客様のメールアドレスが変更になる場合は、上記ページで一度
退会処理をされた後、再度登録手続きを行ってください。

◆当メールは送信専用で配信されており返信できません◆